

消費収支計算書

年 月 日から
年 月 日まで

(単位 円)

消費収入の部				
科	目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金				
授 業 料				
入 学 金				
実験実習料				
施設設備資金				
(何)				
手 数 料				
入学検定料				
試 験 料				
証明手数料				
(何)				
寄 付 金				
特別寄付金				
一般寄付金				
現物寄付金				
補 助 金				
国庫補助金				
地方公共団体補助金				
(何)				
資産運用収入				
奨学基金運用収入				
受取利息・配当金				
施設設備利用料				
(何)				
資産売却差額				
(何)				
事業収入				
補助活動収入				
附属事業収入				
受託事業収入				
収益事業収入				
(何)				
雑 収 入				
廃品売却収入				
(何)				
帰属収入合計				
基本金組入額合計		△	△	
消費収入の部合計				
消費支出の部				
科	目	予 算	決 算	差 異

人 件 費			
教員人件費			
職員人件費			
役員報酬			
退職給与引当金繰入額（又は退職金）			
（何）			
教育研究経費			
消耗品費			
光熱水費			
旅費交通費			
奨学費			
減価償却額			
（何）			
管理経費			
消耗品費			
光熱水費			
旅費交通費			
減価償却額			
（何）			
借入金等利息			
借入金利息			
学校債利息			
資産処分差額			
（何）			
徴収不能引当金繰入額（又は徴収不能額）			
〔予備費〕	（ ）		
消費支出の部合計			
当年度消費収入超過額（又は当年度消費支出超過額）			
前年度繰越消費収入超過額（又は前年度繰越消費支出超過額）			
（何）年度消費支出準備金繰入額			
（何）年度消費支出準備金取崩額			
基本金取崩額			
翌年度繰越消費収入超過額（又は翌年度繰越消費支出超過額）			

- (注) 1 この表に掲げる科目に計上すべき金額がない場合には、当該科目を省略する様式によるものとする。
- 2 この表に掲げる科目以外の科目を設けている場合には、その科目を追加する様式によるものとする。
- 3 必要がある場合には、基本金組入額合計の内訳として、当該基本金に組み入れた金額の属する帰属収入の科目の次に、それぞれの基本金への組入額を、△印を付して記載する様式によることができる。
- 4 予算の欄の予備費の項の（ ）内には、予備費の使用額を記載し、（ ）外には、未使用額を記載する。予備費の使用額は、該当科目に振り替えて記載し、その振替科目及びその金額を注記する。